

第38回全国健康福祉祭埼玉大会

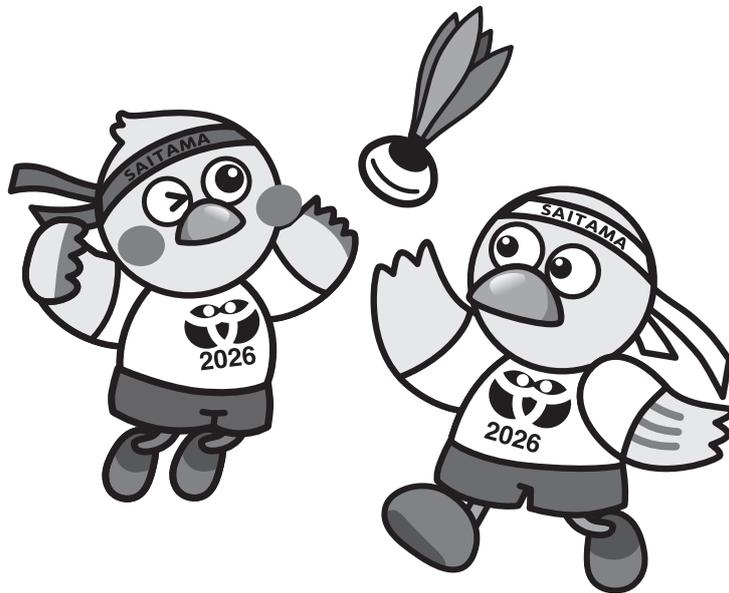
ねんりんピック 彩の国さいたま2026

咲き誇れ! 長寿と笑顔 彩の国

令和8年11月7日(土)~10日(火)

インディアカ交流大会

開催要領



ねんりんピック彩の国さいたま2026
マスコットキャラクター コバトン&さいたまっち

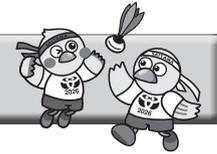
- 【主催】 厚生労働省 埼玉県 さいたま市 一般財団法人長寿社会開発センター 桶川市
- 【共催】 スポーツ庁
- 【主管】 埼玉県インディアカ協会
- 【後援】 一般社団法人日本インディアカ協会

インディアカ交流大会開催要領

《 目 次 》

| | |
|------------|----|
| インディアカ交流大会 | 1 |
| 参加案内 | 3 |
| 参加申込書 | 5 |
| 年齢早見表 | 6 |
| 桶川市の紹介 | 7 |
| 交通案内 | 8 |
| 医療救護 | 9 |
| 宿泊・弁当・輸送 | 10 |

インディアカ交流大会



1 主 催 厚生労働省 埼玉県 さいたま市 一般財団法人長寿社会開発センター 桶川市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 埼玉県インディアカ協会

4 後 援 一般社団法人日本インディアカ協会

5 期 間 令和8年11月7日（土）～11月9日（月）

6 会 場 おけがわ
桶川サン・アリーナ
〒363-0028 おけがわ しもひ で や に し
桶川市下日出谷西二丁目4番地の1
TEL：(048)787-5111



7 募集チーム数

| | |
|--------------------|-------------|
| 道府県（45）・政令指定都市（19） | 64チーム（576人） |
| 東京都 | 2チーム（18人） |
| 埼玉県 | 4チーム（36人） |
| さいたま市 | 4チーム（36人） |
| 合 計 | 74チーム（666人） |

8 大会日程（注）大会日程は変更の場合あり。

- (1) 監督会議 11月7日（土） 15：15～16：00〔桶川サン・アリーナ〕
- (2) 開始式 11月7日（土） 16：15～17：45〔桶川サン・アリーナ〕
- (3) 交流試合
 - (第1日) 11月8日（日） 10：00～15：00 予選リーグ戦
 - (第2日) 11月9日（月） 10：00～15：00 決勝リーグ戦
- (4) 表彰式 11月9日（月） 15：30～16：00
- (5) 健康づくり教室…健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。
 - 11月8日（日） 10：00～15：00
 - 11月9日（月） 10：00～15：00

9 競技規則

大会開催時点での一般社団法人日本インディアカ協会競技規則を準用する。

10 競技方法

- (1) 女子及び男女混合の種別ごとに、4～6チームのグループ別のリーグ戦とし、各チーム2～3試合を行う。1日目は、順位決定の予選リーグ戦とし、2日目は、予選リーグ戦の順位に応じた決勝リーグ戦とする。
- (2) 1日目・2日目とも、18点先取3セットマッチとし、2セットを先取したチームを勝者とする。
- (3) 1日目・2日目の順位決定方法は、①勝率 ②セット率 ③得失点差 ④選手の平均年齢（高いほうが上位）の順で決定する。
- (4) チーム編成は次の通りとする。
 - ① 監督は1人登録しなければならない。ただし、監督は選手を兼任できることとし、兼任する場合は選手としても登録しなければならない。（主将も兼任可）

- ② 1チーム合計9人以内とし、監督1人と選手5人以上8人以内で登録しなければならない。ただし、監督が選手を兼任する場合は、監督兼選手1人と選手4人以上7人以内で登録しなければならない。
- ③ 「女子」の監督は男性も可とする。その場合は、監督は選手を兼任することはできない。
- ④ 「男女混合」の選手は、男女各最低2人以上は登録しなければならない。
- ⑤ 選手は、背(胸)番号を必ず表示することとする。
- (5) 競技種別は、「女子」及び「男女混合」とし、「男女混合」は、男子2人・女子2人が常時コート内でプレーすることとする。
- (6) 帯同審判制(インディアカ公認審判員(公認統括指導士、公認上級審判員、公認審判員を問わない)の資格を持った方2人以上)を原則とする。
- (7) 競技方法については、参加チーム数等により変更する場合がある。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和42年4月1日以前に生まれた人)とする。
- (2) 試合の組合せは、主催及び主管で行う。
- (3) 公式練習は、合同での2分間とする。
- (4) 選手の交代は、1セット3回以内とする。なお、タイムは1セット1回とする。
- (5) ネットの高さは、「女子」の部は1m85cm、「男女混合」の部は2m00cmとする。

12 表彰

- (1) 決勝リーグ戦(第1グループ)の優勝・準優勝・3位チームに賞状及びトロフィーを、監督及び選手にそれぞれ金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞チーム(決勝リーグ戦の第1グループを除くグループの優勝チーム)の監督及び選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1人に最高齢者賞として賞状及び楯を贈る、次に高齢の男女各3人に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。なお、選手を兼任しない監督は、最高齢者賞及び高齢者賞の対象としない。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問い合わせ先

ねんりんピック彩の国さいたま2026 桶川市実行委員会事務局

〒363-8501 桶川市泉一丁目3番28号

桶川市健康推進部ねんりんピック事業推進担当内

TEL : (048)788-5843 FAX : (048)787-5409 e-mail : nenrin@city.okegawa.lg.jp

URL : <https://www.city.okegawa.lg.jp/soshiki/kenkofukushi/nenrin/14221.html>



ねんりんピック彩の国さいたま2026 実行委員会事務局

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂三丁目15番1号

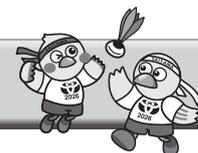
埼玉県福祉部ねんりんピック推進課内

TEL : (048)830-3220 FAX : (048)830-4702 e-mail : nenrin@pref.saitama.lg.jp

URL : <https://www.pref.saitama.lg.jp/nenrin/index.html>



参加案内



1 参加資格

参加者の年齢は、60歳以上（昭和42年4月1日以前に生まれた人）とする。

2 参加制限

スポーツ交流大会、ふれあいスポーツ交流大会、文化交流大会（俳句交流大会を除く。）には、1人1種目に限り参加できることとする。

3 参加申込

（1）申込方法

- ①参加申込みは、各都道府県・政令指定都市の主管部局または明るい長寿社会づくり推進機構等（以下「参加申込団体」という。）が行うこと。
- ②参加申込団体は、募集要項等を作成し、予選会を実施するなどして参加者を決定し、取りまとめの上、指定様式により申し込むこと。
- ③申込みに当たっては、大会参加申込専用ホームページに必要事項を登録するのみとし、プリントアウトした指定様式の郵送は不要とする。
- ④指定様式に記載された氏名等が、種目別プログラム等に記載されるので、新旧の字体や誤字には十分注意し、正しく登録されているか必ず確認すること。
- ⑤氏名に外字が使用されている等、入力に支障がある場合は、指定様式備考欄に文字の説明を記載すること。
- ⑥車椅子を使用するため介添えが必要等、連絡事項がある場合は、指定様式備考欄に記載すること。

大会参加申込専用ホームページURL：<https://www.nenrinpic.net/>

（2）申込期間

令和8年6月1日（月）～6月30日（火）【期日厳守】

（3）指定様式

- ①指定様式〔様式-21〕は、ねりんピック彩の国さいたま2026大会専用ウェブサイトからダウンロードすること。
- ②指定様式の年齢の記載は、6ページの「年齢早見表」により記入すること。

大会専用ウェブサイトURL：<https://www.pref.saitama.lg.jp/nenrin/index.html>

（4）選手等の変更

参加申込締切り後の選手等の変更は、原則として認めない。ただし、病気・けがなどの特別な場合については、変更を認めることとする。その場合は、早急に電話で連絡し、大会参加申込専用ホームページに変更内容を登録すること。その際も新旧の字体や誤字には十分注意し、正しく登録されているか必ず確認すること。

4 個人情報の取扱い

参加申込に係る個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）に基づいて取り扱い、参加者本人の同意がある場合を除き、参加資格の審査、参加申込団体又は参加者との連絡及び配布物の郵送、試合の組み合わせ編成、大会の広報及び競技成績等に関する報道機関等への発表、大会総合プログラム・種目別プログラム・俳句入賞作品集・美術展作品集・大会公式記録集及び大会専用ウェブサイトへの掲載並びに緊急時における緊急連絡先・医療機関・保険会社等との連

絡以外の目的では使用しない。

5 写真撮影について

大会参加中は、主催者及び主催者が認めた者が参加者を撮影し、大会報告書や大会専用ウェブサイト等への掲載、その他広報目的で使用する場合があります。また、報道関係者が、報道の目的で写真を撮影し、新聞・雑誌等に掲載する場合があります。

6 参加費

参加費は参加者一人につき1,000円とし、参加申込団体が取りまとめの上、別途通知により振り込むこととする。

なお、参加申込期間の後に参加を取り消した場合でも、参加費を減額又は返却しないものとする。

7 参加者の健康管理上の留意事項

医療救護（9ページ）を参照すること。

8 競技運営上の留意事項

開催要領にそぐわない場合、大会に出場することができない。

ただし、主催者の判断により、オープン参加として出場を認めることがある。

9 参加チーム（選手）の追加募集

参加申込状況に応じて、次の方法により追加募集を行う場合がある。

- (1) 各都道府県・政令指定都市に参加を呼びかける。
- (2) 埼玉県の近隣県・政令指定都市に参加を呼びかける。
- (3) 埼玉県内において参加を呼びかける。

ねんりんピック彩の国さいたま2026
インディアカ交流大会
参加申込書

| | |
|---------|---|
| 様式 - 21 | |
| 地域コード | |
| チーム数 | / |
| 変更回数 | |
| 確認 | |

| | | | | |
|------------------|--|-----------------|-----------|--|
| | | 申込年月日 | 令和8年 月 日 | |
| 都道府県名 政令指定都市名 | | 担当部門名 | | |
| フリガナ | | 電話番号 | - - | |
| 担当者名 | | 内線 | | |
| フリガナ | | 競技種別 (○をつける) | 女子 ・ 男女混合 | |
| チーム名 | | | | |

| 競技者 背番号 | 性別 | フリガナ | | 生年月日 | | | 郵便番号 | 携帯電話番号 | | | 備考 |
|------------|-----|------|---|-------|---|---|------|--------|------|----------------|----|
| | | 氏名 | | 年 月 日 | | | 住 所 | | | | |
| | | | | | | | | | | 緊急連絡先 (本人との関係) | |
| 監督 | 男・女 | | | 年 | 月 | 日 | - | - | - | | |
| | | | | 歳 | | | - | - | (続柄) | | |
| | 男・女 | | | 年 | 月 | 日 | - | - | - | | |
| | | | 歳 | | | - | - | (続柄) | | | |
| | 男・女 | | | 年 | 月 | 日 | - | - | - | | |
| | | | 歳 | | | - | - | (続柄) | | | |
| | 男・女 | | | 年 | 月 | 日 | - | - | - | | |
| | | | 歳 | | | - | - | (続柄) | | | |
| | 男・女 | | | 年 | 月 | 日 | - | - | - | | |
| | | | 歳 | | | - | - | (続柄) | | | |
| | 男・女 | | | 年 | 月 | 日 | - | - | - | | |
| | | | 歳 | | | - | - | (続柄) | | | |
| | 男・女 | | | 年 | 月 | 日 | - | - | - | | |
| | | | 歳 | | | - | - | (続柄) | | | |
| | 男・女 | | | 年 | 月 | 日 | - | - | - | | |
| | | | 歳 | | | - | - | (続柄) | | | |

- 注) 1 監督が選手を兼任する場合は、備考欄に「兼任」と記入する。
また、選手欄にも氏名を記入し、備考欄に「監督」と記入する。
- 2 主将は備考欄に「主将」と記入する。
- 3 年齢は、年齢早見表により記入する。(令和9年4月1日時点の年齢)
- 4 携帯電話番号欄には、携帯電話を所持していない場合、自宅の電話番号を記入する。ただし、1人以上は携帯電話番号を記入する。
- 5 緊急連絡先には、配偶者や子、家族などを記入する。選手本人の救急搬送などの際に、事務局が連絡することがある。

年齢早見表



参加手続等に係る「年齢」の記載は、次のとおりとします。

| 年齢 | 生年月日 | 備考 |
|-----|-----------------------------|---------------|
| 100 | 大正15年4月2日～昭和2年4月1日の間に生まれた人 | 大正15年と昭和元年は同じ |
| 99 | 昭和2年4月2日～昭和3年4月1日の間に生まれた人 | |
| 98 | 昭和3年4月2日～昭和4年4月1日の間に生まれた人 | |
| 97 | 昭和4年4月2日～昭和5年4月1日の間に生まれた人 | |
| 96 | 昭和5年4月2日～昭和6年4月1日の間に生まれた人 | |
| 95 | 昭和6年4月2日～昭和7年4月1日の間に生まれた人 | |
| 94 | 昭和7年4月2日～昭和8年4月1日の間に生まれた人 | |
| 93 | 昭和8年4月2日～昭和9年4月1日の間に生まれた人 | |
| 92 | 昭和9年4月2日～昭和10年4月1日の間に生まれた人 | |
| 91 | 昭和10年4月2日～昭和11年4月1日の間に生まれた人 | |
| 90 | 昭和11年4月2日～昭和12年4月1日の間に生まれた人 | |
| 89 | 昭和12年4月2日～昭和13年4月1日の間に生まれた人 | |
| 88 | 昭和13年4月2日～昭和14年4月1日の間に生まれた人 | |
| 87 | 昭和14年4月2日～昭和15年4月1日の間に生まれた人 | |
| 86 | 昭和15年4月2日～昭和16年4月1日の間に生まれた人 | |
| 85 | 昭和16年4月2日～昭和17年4月1日の間に生まれた人 | |
| 84 | 昭和17年4月2日～昭和18年4月1日の間に生まれた人 | |
| 83 | 昭和18年4月2日～昭和19年4月1日の間に生まれた人 | |
| 82 | 昭和19年4月2日～昭和20年4月1日の間に生まれた人 | |
| 81 | 昭和20年4月2日～昭和21年4月1日の間に生まれた人 | |
| 80 | 昭和21年4月2日～昭和22年4月1日の間に生まれた人 | |
| 79 | 昭和22年4月2日～昭和23年4月1日の間に生まれた人 | |
| 78 | 昭和23年4月2日～昭和24年4月1日の間に生まれた人 | |
| 77 | 昭和24年4月2日～昭和25年4月1日の間に生まれた人 | |
| 76 | 昭和25年4月2日～昭和26年4月1日の間に生まれた人 | |
| 75 | 昭和26年4月2日～昭和27年4月1日の間に生まれた人 | |
| 74 | 昭和27年4月2日～昭和28年4月1日の間に生まれた人 | |
| 73 | 昭和28年4月2日～昭和29年4月1日の間に生まれた人 | |
| 72 | 昭和29年4月2日～昭和30年4月1日の間に生まれた人 | |
| 71 | 昭和30年4月2日～昭和31年4月1日の間に生まれた人 | |
| 70 | 昭和31年4月2日～昭和32年4月1日の間に生まれた人 | |
| 69 | 昭和32年4月2日～昭和33年4月1日の間に生まれた人 | |
| 68 | 昭和33年4月2日～昭和34年4月1日の間に生まれた人 | |
| 67 | 昭和34年4月2日～昭和35年4月1日の間に生まれた人 | |
| 66 | 昭和35年4月2日～昭和36年4月1日の間に生まれた人 | |
| 65 | 昭和36年4月2日～昭和37年4月1日の間に生まれた人 | |
| 64 | 昭和37年4月2日～昭和38年4月1日の間に生まれた人 | |
| 63 | 昭和38年4月2日～昭和39年4月1日の間に生まれた人 | |
| 62 | 昭和39年4月2日～昭和40年4月1日の間に生まれた人 | |
| 61 | 昭和40年4月2日～昭和41年4月1日の間に生まれた人 | |
| 60 | 昭和41年4月2日～昭和42年4月1日の間に生まれた人 | |

桶川市（おけがわし）

人口 73,654人 面積 25.35km²

【インディアカ】



桶川市は、埼玉県中央に位置しており、古くは江戸から10里（40km）、中山道6番目の宿場町兼農作物の集散地として栄えました。近年では圏央道（首都圏中央連絡自動車道）の開通により、桶川市から全国へとつながる交通ルートが形成され、交通の要衝として、まちの持つポテンシャルが高まっています。

○べに花まつり

江戸時代後期にかけては、全国2番目のべに花の生産量を誇り、「桶川臙脂（えんじ）」と呼ばれた紅花は、今日の発展の礎となりました。

現在では「べに花の郷 桶川市」のキャッチフレーズを掲げ、毎年6月に「べに花まつり」を開催しています。



○道の駅「べに花の郷おけがわ」

中山道の宿場町として栄えた歴史や、市のシンボルでもある紅花など、市の特徴を取り入れた施設で地元産の新鮮な農畜産物や観光協会推奨品などを取扱っています。「多くの人と物」が集まる大きな可能性を持った施設として、令和7年3月に新たに開業いたしました。

桶川市の魅力を感じ、楽しんでいただける施設となっていますので、ご来場を心よりお待ちしております。

○桶川飛行学校平和祈念館

桶川飛行学校平和祈念館は、1937年（昭和12年）に開校した熊谷陸軍飛行学校桶川分教場の建物を活用し、平和を発信し、平和を尊重する社会の実現、及び地域の振興に寄与するための施設として、2020年（令和2年）に開館しました。

現存する建物5棟は市の文化財に指定されています。



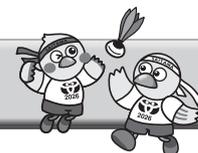
○桶川のグルメ／特産品



地粉をふだんに使った「ふるさとうどん」、なが〜い「ふるさといなり」



埼玉県産の牛乳をつかった「オッケー桶川ソフト&クレープ」、「オッケー桶川クリーム生ドーナツ」



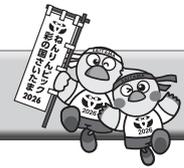
所要時間

■ 桶川サン・アリーナ

- | | | |
|-----------------------------------|----|------------------|
| ○ 「ペニバナウォーク桶川」 から | 徒歩 | 約 10 分 |
| ○ J R 高崎線 「桶川駅西口」 から | 車 | 約 10 分、徒歩 約 30 分 |
| ○ 市内循環バス 「(西 6) サン・アリーナ入口バス停」 から | 徒歩 | 約 5 分 |
| ○ 市内循環バス 「(西 35) サン・アリーナ入口バス停」 から | 徒歩 | 約 5 分 |
| ○ 東武バス 「東観団地入口バス停」 から | 徒歩 | 約 5 分 |
| ○ 首都圏中央連絡自動車道 「桶川北本 I C」 から | 車 | 約 10 分 |
| ○ 首都圏中央連絡自動車道 「桶川加納 I C」 から | 車 | 約 15 分 |



| 区 分 | 対 応 |
|---------------|---|
| 県 実 行 委 員 会 | <p>県実行委員会は、次のとおり対応します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 総合開会式・閉会式会場やイベント会場等に救護所を設置します。 2 関係機関及び団体等と連携し、応急処置を実施するほか、救急搬送体制を整備します。 |
| 市 町 実 行 委 員 会 | <p>市町実行委員会は、次のとおり対応します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 交流大会会場等に救護所を設置します。 2 関係機関及び団体等と連携し、応急処置を実施するほか、救急搬送体制を整備します。 |
| 指 定 宿 泊 施 設 | <ol style="list-style-type: none"> 1 指定宿泊施設は、当該施設の職員が、近隣の医療機関の紹介や必要に応じた救急搬送要請等の対応をします。 |
| 監 督 等 | <p>選手団の監督等は、次のとおり対応してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各選手の健康管理には、十分配慮してください。 2 適宜、選手交代をさせるなど、無理をしないよう配慮してください。 3 監督会議等では、医療救護関係や参加者の健康管理等について改めて確認を行い、選手団への周知を図ってください。 |
| 参 加 者 | <p>参加者は、次のとおり対応してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 来県前に健康診断を受診するなど、適切な体調管理をお願いします。 2 大会前及び大会期間中は、健康の自主管理に努め、発熱または呼吸困難、けん怠感などの症状がみられる場合は参加を見合わせてください。 3 特に運動競技への参加者は、怪我などの予防や心身の緊張を和らげるため、試合前に十分なウォーミングアップを行うとともに、水分補給、休憩時間の確保などに努めてください。 4 マイナ保険証または資格確認書を必ず持参してください。また、お薬手帳をお持ちの方は、持参してください。 5 後日配布する選手団IDカードには、<u>最新の健康情報等を必ず記入してください。</u> 6 埼玉県の11月は、日中と朝晩の温度差があるため、日中は帽子の用意や水分補給など、暑さへの対策を配慮するとともに、朝晩は長袖等の着用や、待機中にユニフォーム等の上に羽織るウインドブレーカー等を用意するなど、寒さ対策も併せて配慮してください。 ※ 11月7日～10日の埼玉県の気温 さいたま観測所：平均12.9℃、最高18.2℃、最低8.0℃ 熊谷観測所：平均13.1℃、最高18.5℃、最低8.3℃ 秩父観測所：平均10.6℃、最高17.5℃、最低5.1℃ (参考：気象庁過去30年間のデータの平均による) |
| 傷 害 保 険 | <p>来離県における旅行期間を含む大会期間中の傷害保険は、各参加申込団体及び個人の責任において対応してください。</p> |



「ねんりんピック彩の国さいたま2026」に参加する選手・監督・役員及びその他大会関係者（以下「大会参加者」という。）の宿泊等については、次のとおりとする。

1 指定宿泊施設の選定及び配宿

- (1) 宿泊施設は、旅館業法（昭和23年7月12日法律第138号）第3条第1項の許可を受けており、関係法令を遵守する等、防災上、風紀上及び衛生上支障がないと認められる施設とする。
- (2) 病気及び事故などの緊急時の対応を整えとともに、宿泊施設内での事故に備え、十分な保険に加入している施設とする。
- (3) 宿泊に加え食事を提供する施設については、食品衛生法（昭和22年12月24日法律第233号）の飲食店営業の営業許可も取得しており、同法に基づいて適切な衛生管理をしていることとする。
- (4) 総合開会式会場及び各交流大会会場までの移動時間が、概ね1時間30分以内の施設とする。
なお、交流大会期間中の宿泊施設は、各交流大会等会場市町内の施設を最大限利用できるよう配慮する。ただし、当該市町村内での宿泊が困難な場合は、近隣市町村の施設を利用する。
- (5) 配宿は、都道府県・政令指定都市別、参加種目別、男女別等に配慮して、宿泊施設が表示する定員内で行うものとする。
- (6) できる限り大会参加者の希望に応じて配宿するものとし、配宿後の宿泊施設や客室の変更は、原則として認めないものとする。

2 旅行（宿泊）代金

- (1) 旅行（宿泊）代金は、次の段階別代金のおりとする。

ア 1泊2食付（サービス料及び諸税を含む）の代金

| 区分 | S | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 旅行(宿泊)代金(円) | 25,000 | 23,000 | 21,000 | 19,000 | 18,000 | 17,000 | 16,000 | 15,000 | 14,000 | 13,000 | 12,000 |

イ 1泊朝食付（サービス料及び諸税を含む）の代金

| 区分 | ア | イ | ウ | エ | オ | カ | キ | ク | ケ | コ | サ |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 旅行(宿泊)代金(円) | 23,000 | 21,000 | 19,000 | 18,000 | 17,000 | 16,000 | 15,000 | 14,000 | 13,000 | 12,000 | 11,000 |

- (2) 旅行（宿泊）代金の適用期間は、令和8年11月6日（金）～9日（月）とする。

3 昼食弁当

昼食弁当の提供期間は、令和8年11月7日（土）～9日（月）とする。

4 輸送

- (1) 全国から参集する選手・監督・役員等（以下「選手団」という。）の来県時及び離県時については、自由集合及び自由解散とする。
- (2) 埼玉県内の輸送は、専用バスによる計画輸送とする。なお、目的地までの距離が概ね1km以内の場合は、原則として、専用バスによる計画輸送は行わない。
- (3) 選手団の計画輸送は、指定宿泊施設に宿泊するとともに、ねんりんピック彩の国さいたま2026実行委員会が発行する「選手団バス乗車証」を持参する選手団を対象とし、監督・代表者会議、開始式、公式練習等の各会場、指定宿泊施設、総合開会式会場、交流大会会場及び選手団バス指定乗降駅等の間を運行する。

5 宿泊・弁当・輸送の申込

各種手配及び斡旋を「ねんりんピック彩の国さいたま2026宿泊・輸送センター」において実施し、申込方法や利用料金等は別途案内する。

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

競技種目及び会場地一覽

